

構造物性研究センター全体会議

日時：12月6日（月）9時45分-17時30分

場所：つくば国際会議場（エポカルつくば）小会議室303号室

<http://www.epochal.or.jp/>

周辺地図：http://www.epochal.or.jp/access/map_shuhen.html

プログラム：

9時45分 村上洋一（KEK物構研）15分

「構造物性研究センターの現状について」

10時-11時 ソフトマター系：

「生きた物質系における階層的構造変化のリアルタイム解析」

瀬戸秀紀（KEK物構研）「プロジェクト進捗状況」10分

武仲能子（理研）20分+5分

「界面活性剤のゲル化が金ナノロッド形成に与える影響」

住野豊（東大工）20分+5分

「会合体の生成が誘起する液液界面のアメーバ的自発運動」

11時-12時 強相関電子系・フラストレーション：

「幾何学的電子相関がもたらす異常金属相の解明」

門野良典（KEK物構研）「プロジェクト進捗状況」10分

岡本佳比古（東大物性研）20分+5分

「パイロクロア格子遍歴電子磁性体 $Y\text{Mn}_2\text{Zn}_{20}$ における重い電子状態」

藤本聡（京大理）20分+5分

「パイロクロア格子上のハバード鎖：重い電子の起源」

昼食時：研究推進会議

13時-14時 強相関電子系・混成軌道：

「強相関電子系における軌道混成秩序とその外場応答」

中尾裕則（KEK物構研）「プロジェクト進捗状況」10分

山崎裕一（KEK物構研）20分+5分

「層状ニッケル酸化物 $\text{Nd}_{2-x}\text{Sr}_x\text{NiO}_4$ におけるホール軌道と電荷秩序の観測」

田久保 耕（早大理工）20分+5分

「V三量体を形成する $\text{BaV}_{10}\text{O}_{15}$ の共鳴X線散乱」

14時-15時 強相関電子系・分子性結晶：

「分子性結晶における構造の外場応答と相制御」

熊井玲児（産総研光技術）「プロジェクト進捗状況」10分

近藤隆祐（東大院 総合文化）20分+5分

「分子性導体の電荷秩序絶縁相近傍の電子状態」

中尾朗子（KEK物構研）20分+5分

「分子性結晶の外場下における構造物性研究-今後の展開-」

15時-15時半：休憩

15時半-16時半 極限環境物質：

「遷移金属元素と軽元素の挙動から見る地球内部の構造と物性」

近藤（阪大理）「プロジェクト進捗状況」10分

永井（北大理）20分+5分「J-PARCにおける高圧研究の進展」

船守（東大理）20分+5分

「高圧下におけるSiO₂ガラスの振る舞い：研究成果と計画」

16時半-17時半 表面・界面系：「磁性薄膜・多層膜における表面・界面の

原子構造、磁気状態および電子状態」

雨宮健太（KEK物構研）「プロジェクトの進捗状況」15分+5分

酒巻真粧子（KEK物構研）10分+5分

「偏光スイッチングを用いた超高感度XMCD測定法の開発」

武田全康（JAEA）20分+5分 「MLF BL17（J-PARC）に建設中の

偏極中性子反射率計の概要とその現状」